



「じょうずな仕事をする人を見たことがあるか。その人は 王の前には立つが、身分の卑しい人の前には立たない。」

(箴言22:29)

ハレルヤ！ 皆さん、お元気ですか。ロスは今、ポカポカの春！ 薄いピンクの桜の花が満開です。地中海性気候のため、日本のサクラとさくらんぼの木を合わせた、ピンククラウドという、桜の花が主流なのだそうです。赤いコーラルツリー（珊瑚の木）も不思議な感じだし、大きな樹木いっぱい、白く淡い花も、教会に向かう歩道いっぱいに、甘い香りを漂わせています。オレンジのポピー、紫のラベンダーとか、「北海道だったら、7月の花だなー」と思いながら、楽しく眺めています。実家の弘前の妹からは、「びっくりするような大雪」との便りで、神様からの助けと祝福を祈りつつ、過ごしています。

今日、初めて、5キロマラソンレースに挑戦しました。昨秋のチア・オリンピックに刺激され、心身健康で、神様の福音を伝えていけるようにとの思いから。約2000人の参加者で、174位。僕の年齢グループでは、10位入賞と楽しくできました。マラソン練習しながらの聖句暗記はとて良くて、み言葉が染みこんでくることを発見しました。

先月発行のニュースレター、大河ドラマのような長編で恐縮でしたが、いかがでしたでしょうか。執筆中のある日、故ポール・ブローマンさん、そっくりな人が、にこにこ街角に立ってて、すごくびっくり。ポールさんに励まされてるような気持ちになり、チアの13年の歴史も振り返りつつ、うれしい思いで書きました。たくさん、深い励ましコメントもいただき、とても感謝でした。14年めも、神様を見つめ、皆さんと喜びの歴史を刻んでいければと思っています。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

コンベンションの今年の基調講演者が確定しました。『子どもたちの可能性を伸ばす7つの秘訣』の著者、ザン・タイラーさんとご主人のジョーさんです。7年ぶりの来日です。2年前から打診していましたが、アメリカ各州のコンベンションの予約が相次ぎ、今年8月いっぱいまでで空いていたのは、ちょうど、私たちが予定した5月末の2週末だけという人気です。3人の子どものホームスクーリングで育て、その1人、リズビーは、この春、全米3大ネットTV局、CBSのプロデューサーになりました。

1984年にホームスクーリングを始め、その後、州政府に訴えられ、最高裁と8年にわたって、ホームスクーリングの権利と自由を巡って闘い、合憲判決を勝ち取った夫妻です。弁護士役を引き受けたマイク・ファリスHSLDA理事長は、「ザンの体は小さいけど、ガッツはすごい！ 彼女はリトルタイガーだ！」と、紹介してくれました。パッションと愛情にあふれたザンさんは、前回、7年前のコンベンションで大好評。現在のアメリカでの彼女のプロフィールには、「日本で講演後、セミナーに参加したお母さんに言われたことばが忘れられない。『ザン、あなたは、私に力をくれました。なぜなら、私の心にキリストを与えてくれたからです！』私は、そのために講演しています。最高の教育を受けながら、神様のために子どもたちを育てるために」と書かれてい



7年ぶり ザン・タイラーさん（『子どもたちの可能性を伸ばす7つの秘訣』著者）主講師に決定！
Zan & Joe Tyler (Keynote Speakers)

ます。情熱的で、そして実践的で、大いに励まされる講演となると思います。皆さん、どうぞ、ご期待ください、また、祝福をお祈りください。

淡い緑が拡がり始め、心躍る春。今年は豪雪で、まだ、大変な地域もありますよね。チャーチ&ホームスクーリングライフも、いろんな困難も許されるかとも思います。でも、日々の試練の向こうに、大いなる将来と希望の計画を準備してくださっている神様の光と聖書の約束を、「よいしょ！」っと、つま先立てて見て行こうと思っています。神様の憐れみの中、ますます、イエス様に知恵を求めて、皆さんと共に歩んでいければと祈っています。よろしくお願いします。

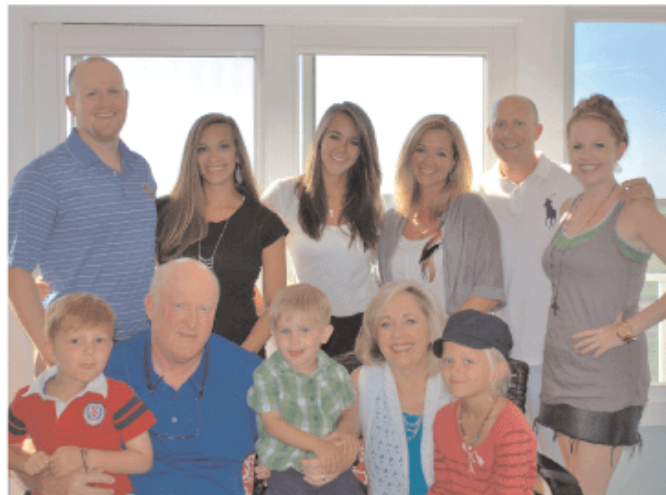
映画のプロモーションフレーズ？

— 日米140往復

白馬やボールさんのメモリアルデーが終わって、12月10日に帰国後、断続的に映画の仕事が続いています。次に日本に行くのは3月中旬です。LA滞在が2ヶ月以上になりますが、この13年間で初めてです。最近、加わった、映画のスタッフたちが、「Hiro、最近どう？」と聞くので、「すごく感謝。2ヶ月以上のLA滞在は、この13年で初めてなんだ。ほぼ毎月、日本とアメリカ、行ったり来たりだったから」と言うと、あまりに驚くので「お陰で、髪が無くなったよ。うちの奥さんは、別な理由だと言うけど」と言って、ジョークにし、大笑いで終わりました。でも翌日、「うちのエグゼクティブプロデューサーは、この13年で日米、140往復した。これは映画プロモーションの売りになるな」と、妙に感心されました。そういう不思議な13年でしたが、今、家族との時間も多く与えられ、とても感謝です。

家族との時間は量も質も

パッションでメル・ギブソンの弁護士をした、でもまだ33才と若いトッド弁護士も、その会話の相手の1人でした。その彼が「家族との時間は、量が取れないので、僕は質でフォローしているんだけど……」と話してきました。「うーん。最初は僕もそう思った。でも、家族を持って24年めに向かう今、考えると、質も量も両方、大事だよ。家族との関係は、優先すべき、神様からの大事なミッションだから……と思わされるよ」と反省を込めて、答えました。「そのことは僕は、頭で分かっていたんだ。13年前、ホームスクーリングの団体を始めるよう、神様に導かれた時、僕の心に響いていたポイントの一つだった。そして様々な子育ての書籍出版の編集や、セミナーの講師たちのメッセージ等で、情報としては、繰り返し刻まれていた。でも、頭で分かることと、心で分かっている実践することは違ってみたい。今、体感したというか、しみじみ、心で分かり始めている気がするよ」。トッド弁護士は、「それは、僕への神様からの答えかもしれない。僕は、最近、妻にもい



ザン&ジョー・タイラーさんファミリー

ろいと言われ、でも仕事はミッションで、手を抜けない。神様、どうなんでしょうかと悩んでたんだ。23年分の人生の答えを、先取りで教えてくれてありがとう。サンタモニカのホテルの庭での会話です。その次のミーティングでも、トッド弁護士は、仲間のバドさんと共に、その会話を持ち出してきたので、心に残ったのかな。いずれにせよ、14年めのチアを迎えるにあたり、僕の心の祈りは、夫婦、親子ともども、量も質も、少しでもいいからレベルアップして、神様に仕えていけたら、という祈りです。もちろん、ただ、仲の良い家族をめざすのではなく、家族で神様の栄光を現していくという、強い目的をめざすために。神様のあわれみで——。

時間 — 親密さを作り出す足がかり

— 2006年のザンさんの特集記事より

「質も、量も」というポイント、先週、コンベンションの主講師に決定したザンさんの2006年の講演を整理していたら、「あれ？ 7年前のチア・マガジンの特集記事に、しっかりと書かれてあったんだ」と驚くことになりました。マガジン21号特集。ザンさんの著書『子どもの可能性を伸ばす7つの秘訣』のエッセンスをまとめた以下の記事です。

「時間 — 親密さを作り出す足がかり … 息子のタイが言いました。『ママ。僕が、どうやって赤ちゃんのリズィーがママを愛するようになるのって聞いたの覚えてる？ 今、僕、分かったよ。ママはリズィーを抱いて、愛して、世話をして、たくさんの時間をリズィーのために使って、一緒に過ごすからなんだね』……なんて力強い知恵を、神はタイに示してくださったのだらうと、私は驚きました。

「時間」については様々な議論がなされています。現代社会の子育てについての真理の呪文は、「時間は量より質」です。けれども昔の格言に「子どもは愛をT・i・m・eと綴る」とあるとおりです。これこそ、真理です。「時間」を省略できる近道の「質」などありません。質のある時間は、時間の量から生まれる

のであって、決して、時間の量の代わりとして与えることはできません。申命記6章4-7節に書かれてある通りです。

『聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。』(申命記6:4-7)

私たちが毎日の事柄を子どもと共にいる中で、時間を費やし、私たちは神の偉大な真理を、たえず、繰り返す、語り続けていくべきなのです。そうすることで、量的に豊かな一瞬一瞬の時間に、質を吹き込むことになるのです。子どもと共に過ごす時間は、私たちからいつも逃げていく、ということを覚えなければなりません。私たちは、神からゆだねられ、任された様々な「賜物」の良き管理者であるだけでなく、子どもと過ごす「時間」の良き管理者でなければなりません。(『子どもの可能性を伸ばす7つの秘訣』第3章 及び、チア・マガジン21号4-5ページより)

なるほど。ザンさんも書いていたこと、すっかり忘れていました。何度も、そのメッセージに向き合っていたのに。同著書を選ぶ時、原書で読み、訳文を編集、校正する時に、この文書を何回か読み、さらにチア・マガジンを編集する時に、この箇所を選び出し、その原稿を編集する時に読み、また、コンベンションの講演で聞き……と、このメッセージに度々、触れ、感動していたのです。だから、328ページの本から、この箇所を特別に、マガジンの特集記事にも選び出していたわけです。でも、いつしか、おぼろげになっていて、でも、この2年ぐらい、生活実感として、同じ結論、悔い改めをともなった結論として、新たに僕の心に再浮上していたのです。それでエミリやジョセフと意識して日本で過ごし、それが良かったり、和紀子との時間の必要も、ますます思わされたりしつつ。

教育に魔法はない

— 親の責任・犠牲は回避できず

先日、あるチア・メンバーが、このザンさんの著書を読んだというメールをくれました。『子どもの可能性を伸ばす7つの秘訣』を読み直すチャンスが与えられ、我が家のホームスクーリング、約10年間を振り返る時も与えられています。このようなチャンスを、神が与えてくれたのかなと思います。本の中で『場所を備える』『親密な関係を築く』ことの大切さ。そのためには『時間』『一緒にいること』『会話』『身体的な愛情表現』が大切と書かれています。どのページを読んでも、自分たちの足りなさを示されて落胆します。246ページに、私(ザンさん)の母はよく私にこう言いました。『教育に魔法はないのよ。』

それはただ大変な仕事であって、それ以外ではないわ』。この言葉に今ほど深く共感させられることもありません。

僕は、「アーメンです。同じ思いです」と答えました。

もちろん、ただのマイホーム主義になり、仕事やミッションをおろそかにしていいということではないと思います。でも、あえて、神様が選んで与えてくれた『家族』には、親でなければできない特別な使命があり、「時間も質も両方大事」ということが、改めて示される気がします。仕事やミッションを人一倍、励んだ上ですが、「家族」との時間の質量にも、一層、取り組む必要があると、悔い改めと共に実感しています。このことは、13年前のチア・マガジン創刊号の巻頭言にも、僕は書いていました。でも、今、さらに実践できるよう祈ることを、再び、示されます。7年ぶりに、ザンさんを迎えることになり、神様が語りかけてくださっているのかな、とも思います。

親が子に心に向ける恵み

改めて思うことは神様からの恵み、「父が子にこころを向け、子が父にこころを向けて」(マラキ 4:6)という、聖書のことばにあって、皆さんと歩めている恵みの深さです。特に、チャーチ&ホームスクーリングは、外からのプレッシャーだけでなく、夫婦の一致も問われるので、その実施や継続ができることは、恵みと憐れみ以外、何ものでもありません。どんな困難があるにせよ、できることは恵みであり、特権です。どうしても、フルタイムでできないケースもあるからです。チアでは、「形より本質を！」ということで、その心を大事にし、ホームスクーリングという形にこだわらないことを当初から示されました。形にこだわらず、どんな状況でも、「父が子にこころを向け、子が父にこころを向け」(マラキ 4:6)から始めることを啓蒙し、励まし、また、その人々を応援していくことをめざすよう、



白馬セミナーにて

示されてきました。今も、その初心は変わりません。

その一方で、フルタイムでできる状況なのに、いろいろな恐れや不安、誤った情報や攻撃の中で、本来の目的からずらされ、断念してしまうケースの情報も寄せられたりして、残念に思ったりもしています。下記の「中卒としか、履歴書に書けないのか」といった質問や、その不安をきっかけに止めてしまったという知らせがいくつか届き、御質問の方々に返事をしました。就職についての関連質問でもありますが、無用に恐れることなく、「聖書的なチャーチ&ホームスクーリングこそ、就職力がつけられる」という的確な判断ができるように、皆さんにも、その情報を分かち合いたいと思います。

いろいろな試練はあると思いますが、忍耐を働かせると完全な者となるということを聖書は言っています。

「さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰がためされると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。」(ヤコブ1:2-4)

「高認では、履歴書に中卒としか書けないのか」という心配のワナ

最近、複数のホームスクーラーやチャーチスクールからの問い合わせです。答えは、書けますよ！「聖書的なチャーチ&ホームスクーリングこそ、就職力がつけられる」から、心配しないで、ということ。後述しますが、ポジティブな意味で、通信制高校に召されているご家庭もあると思っていますので、全て否定ということではありません。「形より、本質」です。ポイントは、「恐れ・不安・誤った状況判断」によって、心配のワナにとらわれないでください！です。神様の知恵と親の情熱で愛され、懲らしめられ、訓練された子どもたちは、どれだけ就職力もあがり、社会で輝く時代が来るのでしょうか。「家は知恵によって建てられ、英知によって堅くされる」(箴言24:3)とあるとおりです。これからの時代、神の英知で建て上げられたチャーチ&ホームスクーラーが、どんどん影響力を強め、リーダーシップを取っていきますよ！ということです。以下、詳細です。

チャーチスクールのA先生からの質問です。(同様の質問、ホームスクーラーからも複数あり)

「高卒認定だと、高校卒業程度の学力があるという『資格』は取れるけれども、高校卒業の『学歴』にはならないので、たとえば就職の時、学歴欄には中卒としか書けない、と聞きました。高卒認定は、資格欄に書けるけれども、高校卒業にはならないという理屈で。学歴なんて、とも思いますが、実際に就職とかの段になると、やはり、というところですが、いかがでしょうか」

続いて、ホームスクーラーのBさんから。

「A学園の募集説明会で、高認では中卒になりますよ、と聞き、急に焦りました。大学に進学すれば、問題はなくなると思いますが、大学進学は考えていません。どうでしょうか」

ホームスクーラーのCさんからは「大学にも行けなかったら就職どうなるんだろうか、『履歴書』どう書くの？」ということが話題になりました。ホームスクーリングをやめて公立学校に戻したり、今後、中学から、あるいは高校からは一般の学校に戻そうと考えてる仲間もいますが、どうでしょうか

以下のように答えました。

履歴書に学歴を書けないから、我が学園に入学を、というの、A学園の宣伝文句だと思います(〇)。履歴書は、普通、自分で自由に書くもので、何を書くかについて、「これは書いてはいけない」とか、法的な規制等はないでしょう(〇)。

受け取る会社側で、高認をどう受けとるかはありますが、その会社や人事部のセンスの問題だと思います。学歴等を気にする会社であれば、たとえA学園のような通信制高校を卒業したとしても、同じように、通信制卒だから、みたいな対応ではないかな、と思いますが、そのあたりはどうでしょうか？

相手の土俵に乗らない

このような恐れが揺るがしが来た時には、相手の土俵に乗らないということです。イエス様は、様々な日常の必要も認めつつ、「魂の救い」「永遠のいのち」「天国」といった核心をもって、答えました。

たとえば、5つのパンと2匹の魚を、5000人以上の男性を含め、おそらく1万人以上の群衆に与えた後に、ついて来た群衆のずれた気持ちをフォローし、土俵である、核心に導きます。

「あなたがたがわたしを捜しているのは、しるしを見たからではなく、パンを食べて満腹したからです。なくなる食物のためではなく、いつまでも保ち、永遠のいのちに至る食物のために働きなさい。それこそ、人の子があなたがたに与えるものです。」(ヨハネ6:26、27)

面接の時に、面接官を愛し、そして、謙遜に、救いを祈りつつ、神様の栄光を現すために仕事をさせてほしい、という敬意と礼儀と愛に基づいた姿勢で向かったら、その面接官はどう思うのでしょうか。ただ就職したいと自分をアピールする、ほかの候補者とレベルが違うのです。「この人は、違うナー」と思うでしょう。今、企業は、真の社会性をしっかりと持った、そして、なおかつ、個性を持った有能な人材を求めているでしょう。聖書に基づいて、愛され、懲らしめられ、訓練されたチャーチ&ホームスクーラーなら、それができるのです。「高認」か、「高卒」か、「通信制」か、といったこととはレベルが違う戦いができるのです。親自身も、「履歴書どうするの？」と問われた時、恐れに土俵に乗らず、神に心を向けて考えたら、違う側面が見えてきます。そして、神様は祝福するのです。



チア・コンベンションにて

王の前に立つ仕事人（箴言22：29）

日本の企業で、今も、通信制か高認か、高卒かで採用か不採用を判断しているところ、あるかもしれません。そこは、末期的な企業ではないでしょうか。先見性ある企業であれば、「今は大企業でも、将来は会社が傾くかもしれない」と危機感を持ち、必死に1人1人の実力を見ようとしておられるのではないのでしょうか。その人材が、光る人材であれば、また、神様が導くのであれば、扉が開かれるのではないのでしょうか。箴言22章29節が心に響きます。

「じょうずな仕事をする人を見たことがあるか。その人は王の前には立つが、身分の卑しい人の前には立たない。」

チャーチ&ホームスクーラーたちが、規模の大小に関わらず、先見性ある熟達した会社に歩み、王たる人の前に立ち、王の王である神様の前に立ち、みんなの心を神や天国に向けていく、上手な仕事人となっていければ——と祈っています。

実際、僕の所に「チャーチ&ホームスクーラーに、良い人材はいませんか」と、声をかけてくださる社長さん方は多いです。高認があることは希望されますが、通信制卒や高卒であるかどうか等、気にしない人がほとんどです。後述しますが、その社長さんたちが求めているとおっしゃる要素は、その人物の人格、正直さ、勤勉さ、明るさ、誠実さ、謙遜さ、能力を含めた「実力」です。聖書に、「神の国とその

義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます」(マタイ6：33)とあることを覚えます。

「彼(ヒゼキヤ王)は、神、主に信頼していた」 (2列王記18：5)

とはいえ、チアとして、今回、お伝えしたいことは、上記のA学園も含め、通信制高校そのものに反対したいということではありません。神様が導かれているのであれば、形より本質を！ということで、既に進まれている方も、心から応援しています。ポイントは、「恐れなくて！」ということです。

息子の真祈史もクリスチャンのホームスクーラー向けの通信制高校を卒業し、大学に進学中です。エミリも現在、同じ通信制高校に在学しています。勉強のリズムを創る上でメリットがあるためです。でも、履歴書が「中卒になる」のを恐れてではありません。日本では、聖書やホームスクーリングを明確に打ち出した通信制高校はまだと思いますが、しっかりと信仰を建て上げながら、勉強や高認や大学受験対策のためにと、チア・サポートスクール(CSS)も道が開かれています。もし、通信制卒の肩書きにこだわらなければ、CSSの通信制で勉強のリズムを効率化することもできます。

通信制に送られるということは、チャーチ&ホームスクーリングを前提に考えられた選択だと思います。でも、Cさんの質問にあった、大学進学や就職等を心配して、「中学、高校に戻す」という選択はどうでしょうか。通信制等で、限られた時間、スクーリングに行くケースと異なり、フルタイムで、ノンクリスチャンの友人、教師、教科に浸ることになるので、さらに危険なエリアに子どもたちをさらすことになると思います。でも、特別な事情があるケースもあるかとは思いますが、それで、いちがいに言えませんが、ぜひ、初心である、聖書に立つ教育の目的に立ち返って、考えてみてくださったらと思います。「彼(ヒゼキヤ王)はイスラエルの神、主に信頼していた」(2列王記18：5)とある通りです。ヨシヤ王も、「ヨシヤのように心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてモーセのすべての律法に従って、主に立ち返った王は、彼の先にはいなかった」(2列王記23：25)とあり、全力で神を愛し、主の目にかなうことをしました。

友だち依存「友だちが悪ければ、 良い習慣がそこなわれます」 (1コリ15：33)

昨年、あるチアのメンバーが、小中で、ホームスクーリングを止めた5家族に、その後をリサーチし、その後、友達らの悪い影響を受け、後悔しているという声が5家族から返ってきたと知らせてくれました。聖書は警告します。「思い違いをしてはいけません。友だちが悪ければ、良い習慣がそこなわれます」

(1 コリ 15 : 33)。もちろん、ノンクリスチャンの方々を愛すべきだし、伝道する対象だし、友だちがクリスチャンなら信仰にあって励まし合う存在です。ただ、ティーンは、帰属意識を求め、「友だち依存」になりがちです。そして、聖書は「友だちが悪ければ、良い習慣がそこなわれる」と、ストレートに警告しています。何のために、中学、高校に戻すのか、どんなリスクがあるのか、実際、送った場合はどうなっているのか、冷静に分析する必要があります。チャーチ&ホームスクーリングには、強い「教育の目的」があります。子どもたちの「魂の救い」、「キリストの弟子の心を与えること」。肉ではなく、聖霊に満ちたクリスチャンとなり、そして、「伝道・世界宣教」という強い目的です。恐れや不安が出た時には、聖書に返り、初心である強い目的を見続けることが鍵です。前述のヒゼキヤ王は、「主に堅くすがって離れることなく、主がモーセに命じられた命令を守った。主は彼とともにおられた。彼はどこへ出陣しても勝利を収めた」(2 列王記 18 : 6、7) のでした。

医学部合格実績より、 その後、どうなったか注目！

チアでは、高認の資格を取ることを推奨しています。高認は、しっかり準備すれば、簡単です。落ちても、16才以上であれば、年2回、何回でも受けられます。

また、チアでは、導かれるメンバーには、大学等への進学や留学等を応援しています。たとえば、今、経済的に難しいということであれば、高認をとって、働きながらでも大学をめざす方法もありますし、そのようにして、大学の通信制等に入学し、幼稚園教諭、保育士、介護士、ペット介護、建築・自動車関係ほか、必要な資格を取り、社会で活躍しているチャーチ&ホームスクーラーたちもたくさんいます。その多くの皆さんは高認のみです(全日制では、今年度はホームスクーラーで、歯科大学の合格者も出たし、いわゆる難関大学の合格者も増えています。そのうち、医学部進学者や大学院博士課程も、めずらしくない時代になり、そのような合格実績よりも、入学、あるいは卒業後、社会でどう神様の栄光を現すかが問われ、そこで良い証しをして、注目される時代になると思っています)。

ですから、公立の通信制高校に進学する場合、また特にチャーチ&ホームスクーリングを止めて、公私立の全日制の高校に進学する場合は、本当に神様が導いておられるのか、しっかり吟味してほしいし、どうしても、というのであれば、その時には、「中卒になるのでは、…」という恐れではなく、ポジティブな理由で進んでくれたらと思います。また、実際には、一般の通信制高校に行ってよかったという声もある一方で、サマースクーリング等で出会った仲間の影響を受けて、信仰を失った事例等、チア事務局に報告も寄せられています。全日制の場合は、



コンベンションにて (関西会場)

上記の通り、リスクはさらに増します。そうなる、何の目的で、勇気と困難と犠牲と試練の多いチャーチ&ホームスクーリングに踏み出したのだろうか、…、ということになります。本末転倒の危険があります。

以上、神様の備えた確かな道がありますので、恐れやワナには、はまらないでくれればと思います。聖書に「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る」(イザヤ41 : 10) とある通りです。

CIAやFBIの採用が多い理由

前回、お知らせしましたが、ホームスクーラーたちの大学であるパトリック・ヘンリー大学の学力や、ホワイトハウス、CIA、FBIなどへの就職が好調です。また、CIAがその編集業務を同大学に委託するほどの信頼を得ているとのことでした。その文章を読んである方が、「それはわかる。イスラエルの諜報機関のモサドも、キブツで育った、世に染まってない、しっかり育てられた子を選ぶと聞いた。それと同じだね」とのことでした。もちろん、チャーチ&ホームスクーラーの目的は、政府の諜報部員ではないです(^_^)。学歴等ではなく、聖書にあって育てられ、訓練された違いが、勝負になっているということです。

毎日新聞社での失敗

子どもたちに実力を養うことは、我が家でも取り組んでいる真っ最中ですよ。今、長男の真祈史は、上記のパトリック・ヘンリー大学での勉強の傍ら、週3日、学内のコンピューター部門の部屋でアルバイトしています。「良かったね、採用されて。真祈史、働くにあたって、3つのポイントを話そうよ。1つ、正直であること。ミスしたら、すぐに上司に報告するんだ。ミスは誰でもあるけど、それを隠すか、伝えるかで差が出る。2つ、勤勉。その時間は、とにかく集中して働くんだ。ダディは、失敗体験があるよ。学生時代、毎日新聞社の整理部で毎日、アルバイトしてた。その時、仕事の合間に、就職試験のために勉強しながら仕事したんだ。無事にNHKに内定もらって、みんなにお祝いされて、退職となったんだけど、その時、部長さんにきつく叱られたよ。『君は内職しながら仕事してた。そして、校正ミスもあった。みんな命がけで必死に働いているのに。もう二度と学生は雇わないと思ってる』と。それはダディの大失敗だった。雇う人にとっては、学生も何も関係ないからね。真祈史も、勤務時間は、人の倍以上、働いて、給料支払う側が、給料、少なかったなーと思うぐらい、必死にやるんだよ。仕事が早く終わったら、他に何かありませんかって聞き、常に明るく、積極的に貢献をめざすんだよ。それから、上司への従順さ。指示されたことは、盲従ではなく、質問あれば、納得するまで、ざっくばらんに聞くこと。そして、結論には敬意を持ち、面従腹背ではなく、素直に、心から、鳩のように従うんだよ。そういう人材には、さらに神様が仕事を与えてくれるよ」「ダディ、ありがとう。一つ、本音で言っている？」「どうぞ」「今、聞いた話、当たり前のことだと思うけど」「うーん。それは半分、うれしくて、半分は、残念な反応だな」「なぜ？」「うれしいのは、嘘つかないとか、勤勉、従順とか、当たり前だと分かってくれてるところだね。実際、ダディは、今、採用する側だけど、そこが分かってなかったり、訓練できてない人が多いんだ。それから、正直に質問したところもいい。でも、もう知ってるよという態度は、どうかな。聖書は、聞く側には謙遜さを求めるし、教える側には、繰り返し、教え込みなさいとあるんだ。つまり、人間は分かっても、忘れるので。逆に聞く側としては、そこは、知ってても、実行するのはこれからだから、さらに胸に刻んでおこうと、感謝して受けとめる謙遜で積極的な姿勢や意欲が、さらに実を大きく結ぶ秘訣だよ」「OK。分かった」

真の実力を養って、社会にキリストのインパクトを与えられるよう、ぜひ、子どもたちと直面し、懲らしめや励ましをしっかりと授け、祈って歩んでいけたら、...、ということです。形だけのチャーチ&ホームスクーリングではなく、神様の憐れみの中で、正直さ、勤勉さ、懲らしめ、積極的な学習を積み重ね、実力を養って行くなれば、きっと就職の時に、チャーチ&ホームスクーラーが引く手あまた、...、という時代が日本にもやってくると確信しています。

ティーンを抱える親の3つの目標

では、いかに子どもたちを育てるべきか。そのヒントの一つとして、『聖書が教える親と子のコミュニケーション』のテッド・トリップ博士は、ティーンたちを抱える親の目標について考えている時、箴言1章7-19節を読み、3つの土台を築くことと悟ったと言います。

まず、主を恐れること（7節）。「主を恐れることは知識の初めである。愚か者は知恵と訓戒をさげすむ」。テッド博士は言います。聖書の3分の1は、さばきのことばであるという事実を親が教えるべきと。人を恐れるのではなく、神を恐れること。それを伝えるために、親の失敗談を話しては、と提案しています。

2番目は親の教えるに従うこと（8、9節）。「わが子よ。あなたの父の訓戒に聞き従え。あなたの母の教えるを捨ててはならない。それらは、あなたの頭の麗しい花輪、あなたの首飾りである」。神様が、親を任命しています。たとえ、自分では、自分がふさわしいと思えなくても。皆さんが最高の教師であり、指導者です。そのために、正直な関係を築くことが大事です。最近、娘のエミリ（16）と、僕の失敗についてよく話します。スーパーの駐車場とかで。3日前、話した後、運転を終えて家に入ろうとすると、エミリは「ダディ、祈ろう」と言って、ドアの前で彼女は、真剣に祈りました。そして、自分が祈るとばつと家に入りました。親である自分が、成功しようと失敗しようと、それに関わらず、神様が、親を任命し、親を用いて、養い育てようとしておられることを再確認し、うれしく思いました。

皆さん、神様にあって、自信を持って教えてください。皆さんが今、うまくいってても、失敗していても、世の流れと違って、信仰に立ち続けている姿



2年前の夏に、アメリカから、震災ボランティアに参加した4人は今も仲良し！ 毎年、秋には、サンディエゴのカラーマラソン（道ばたから、カラーの粉霧をかけられる）に参加。左から、ニコール、エミリ、アビィ、キャリー。

さい。皆さんが今、うまくいってても、失敗していても、世の流れと違って、信仰に立ち続けている姿を、堂々と自信を持って教えてください。順境の時でも、苦難の時でも。「順境の日には喜び、逆境の日には反省せよ」(伝道者の書7:14)とある通り、逆境の日には、謙遜に反省する姿勢を持ち続けたいと思っています。でも、そこで、あきらめるのではなく、さらに神様に目を向け、英知を求めていきたいと思っています。

3番目には、「罪人から離れること」(10節)。「わが子よ。罪人たちがあなたを惑わしても、彼らに従ってはならない」。ティーン世代は特に帰属意識を求め、そして、世の流れ、世の誘惑に魅力を感じがちです。その時、対抗軸となる、「家族」が魅力あるように、聖霊の力を求めようではありませんか。子どもたちを養い育てられるように、きずなを養えるように、神様にお願いしようではありませんか。任命された者として確信を持ち、失敗、成功に関わらず、信仰の歩みを分かち合い、正直な関係を築き、子どもたちが惑わされず、神様の道を選んでいけるよう、家庭が聖霊に満ちた場所であるよう、日々、祈っていかうではありませんか。僕も失敗しつつ、

悔い改めつつ、今、与えられているチャンスに感謝して、祈り、よく育てることができるよう、神様にお願いして歩んでいこうと思っています。そして、子どもたちが、キリストの弟子の心を持ち、いつか福音を持って主の栄光を現していくという、強い目的を達成できるように。

こうして、皆さんと神様の知恵と助けを求めて歩めることは、本当に恵みと憐れみだと思います。ふさわしくない未熟な者であるのに、深い特権だと思っています。

今日の皆さんの歩みが、神様に祝福され、夫婦や親子の時間、量も質も、さらに深めつつ、神様の憐れみで歩んでいく日となりますように、ロサンゼルスから祈ってますね。コンベンションの日には、皆さんと、直接、会えたらいいなと祈っています。コンベンションのためにも、チア・スタッフ、そして全国のチア・メンバーのためにも祈ってくださったら感謝です。祝福を祈っています。

主にありて

稲葉 寛夫

コンベンション主講師 ザン・タイラーさん著書



『子どもたちの可能性を伸ばす7つの秘訣』1,680円(税込)

親が子どもを教育する権利を最高裁で勝ち取り、全世界にホームスクーリングの道を開いた著者に、神が授けた子育ての秘訣とは？ 子どもの無限の可能性を引き出すために、親がいますぐ取り組める、7つの聖書的な方法を詳述。

『チア・マガジン21号』525円(税込)

2006年コンベンションに来日したザン・タイラーさん&ルー・ブリオロさんの特集。そのほか、国内外10余りのチャーチ&ホームスクーラーの記事を掲載。



大好評！ 再販本のご紹介



『聖書が教える親と子のコミュニケーション』1,680円(税込)

すべての年代の子どもを持つ両親のために書かれた本書。あなたの子どもを養い導き、命の道に至らせるための道のりと方法が、深い洞察をもって提供されています。

『ファイアー・ストーム 決断する愛』1,680円(税込)

3/11再刷できました！

本書は、夫・妻のどちらかが「無条件の愛」を理解し、「決断する愛」を始める40日間のチャレンジプログラムです。夫婦の危機の方も、順風満帆の方でも、「決断する愛」は誰もが辿るべき道のりです。

※ご注文の際は、お名前、ご住所、電話番号を明記のうえ、ご注文の書籍、希望数をFAX (03-6862-8648) またはEメール (office@cheajapan.com) でお知らせください。お電話でも受け付けております (TEL 042-31801807)。5,000円未満のご注文の場合、別途送料がかかります。

父の心を子に向け、子の心を父に向けて——（マラキ4：6）

チア・コンベンション2013

【5/23(木)-24(金)】

関西は初会場となる大阪府羽衣青少年センターで開催！

（大阪府高石市。JR東羽衣駅より徒歩15分）

今年はセンター内のユースホステルに宿泊が可能です（詳細は10ページ）。

【5/31(金)- 6/1(土)】

東京：おなじみのオリンピック記念青少年総合センターです

（東京都代々木。小田急線「参宮橋駅」より徒歩7分）

主講師 ザン&ジョー・タイラー
(Zan & Joe Tyler)

『子どもたちの可能性を伸ばす7つの秘訣』（ホームスクーリング・ビジョン刊）
著者。サウスカロライナ州ホームスクーリング協会創設理事長。



夫のジョー氏とともに、3人の子どもたちをホームスクーリングで育て上げ、その1人、リズィーは、今春、全米3大ネットTV局、CBSのプロデューサーになった。

1984年にホームスクーリングを始め、州政府に訴えられ、8年に亘り、基本的人権、親の尊厳と責任、教育・信仰等を巡って闘い、最高裁で合憲判決を勝ち取った。この歴史的な勝訴は、全米のホームスクーリングを300万人以上へ発展させるために用いられた。

7年前のチア・コンベンションで大好評。現在のアメリカでの彼女のプロフィールには、「日本で講演後、セミナーに参加したお母さんに言われたことばが忘れられない。『ザン、あなたは、私に力をくれました。なぜなら、私の心にキリストを与えてくれたからです！』私は、そのために、講演しています。最高の教育を授けながら、神様のために子どもたちを育てるために」と書かれている。夫妻は、執筆や講演を通して、全米のチャーチ&ホームスクーラーに勇気の灯をともしている。

(Homeschooling parents since 1984, the author of Seven Tools for Cultivating Your Child's Potential.)

★早期申込み特典！★

教科書・DVD聖書プレゼント！

4月26日（金） までにお申込み＆ご入金いただいた大人の方に、「聖書6」「聖書7」「聖書10」「聖書11」（各2800円相当）、「りか1」（2310円相当）、またはDVD聖書、またはマガジン10冊無料券、または「ちょっぴりホームスクーリング考えてます？」（1680円相当）、「日英副読本」（1050～1500円相当）の中から、いずれかひとつ、もれなくプレゼント！ ぜひお早めのお申込みを!!

関 西 宿 泊 情 報

4月17日までのご予約が確実です

- ◆「大阪国際ユースホステル」コンベンション会場内！
(<http://www.osaka-yha.or.jp/osakakokusai>)

【宿泊費】(6人部屋の相部屋。乳幼児以外は基本的に男女別)

■1泊 2,800円 ■2泊 5,600円

※添い寝の場合は、大人1名につき乳幼児1名まで宿泊費が300円です。

【食費】

■朝食 630円 ■昼食 630円 ■夕食 1,050円

【キャンセル料】

4月21日以降は、規定のキャンセル料がかかります。

詳細についてのお問い合わせ&お申込みは、チアにっぽん事務局まで (TEL 042-318-1807、Eメール：office@cheajapan.com)。パンフレット内の申込書 (またはwww.cheajapan.com)もご利用ください。

東 京 宿 泊 情 報

- ◆「国立オリンピック記念青少年総合センター」小田急線「参宮橋駅」(新宿駅から3駅)より徒歩約7分
(<http://www.osaka-yha.or.jp/osakakokusai>)

・相部屋 (乳幼児以外、基本的に男女別)

1泊3食 3,300円

2泊6食 6,600円

・個室 (シャワー付き)

1泊3食 4,800円

2泊6食 9,600円

※添い寝の場合でも、3歳以上は食券代の実費が必要です。詳細についてのお問い合わせ&お申込みは、チア・にっぽん事務局まで (TEL 042-318-1807、Eメール：office@cheajapan.com)。パンフレット内の申込書 (またはwww.cheajapan.com)もご利用ください。

☆自己紹介&アップデートタイム at 東京コンベンション☆ (5月31日(金) 夜7時~ 大ホールにて予定)

東京コンベンション会場で、初日の夜、自己紹介&アップデートの時を持つことになりました！ みんなともっとよく知り合え、励まし合えます！

1家族の持ち時間(予定)は40秒(or個人:30秒)！ 終了後、各地域ごとのミーティングも計画中。

名簿作成の関係上、参加ご希望の方は、以下の申込事項を明記し、Eメール(office@cheajapan.com)または、FAX(03-6862-8648)でお申込みください。

参加者お名前 () ()
() ()
() ()

一言アピール欄

コンベンション会場で表彰式&展覧会 開催！

* 第4回チア・にっぽん杯 絵画コンクール *

5月8日（水）まで受付中

今年で4回目を迎える「絵画コンクール」を今年も開催します。昨秋同様、「幼稚園部門」も募集します！
作品のテーマは今年も「聖書」。聖書のどの場面でもOKですので、自由に想像をふくらませて絵画に描いてみてください。表彰式&展覧会はチア・コンベンション会場です（白馬セミナーでも展示予定）。入賞者には、チアからの賞状とチア・メンバーからの賞品あり！ どなたでも大歓迎です！ お待ちしています！

<応募要項>

■**テーマ**：聖書のストーリーから題材を取り、自分のイメージを絵画にしてください。

■**部門**：（1）幼稚園の部 （2）小学生の部
（3）中高生の部 （4）一般の部

■**作品のサイズ**：自由（画材は油彩、水彩、クレヨン、
ペン画ほか自由です）

※【下記の項目を作品の裏にご記入頂き、ご応募下さい】

氏名(フリガナ)、住所、学年、年齢、性別、電話番号、絵の
タイトル、その絵を描いた理由(100字以内自由)

■**応募締切**：5月8日（水）

■**送り先**：〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103 チア・にっぽん事務局 「絵画コンクール」係

■**返却**：白馬セミナー会場にて。または郵送希望者は白馬後、着払いでの返却となります。



第2回 聖句書道掛け軸展 開催！

いつもチア関東ミニ学習会で書道を指導してくださっている福治友輝先生から、「チアのコンベンションで掛け軸の展覧会をするのは、どうでしょう？ 皆さんへの励ましになると思います」との提案を受けました。そのチャレンジを受け止め、昨年に引き続き、「聖句書道掛け軸展」を開催することにしました！ 掛け軸に聖句を書道で書いて送ってみませんか？ 展覧会場に、おじいちゃん、おばあちゃんも誘ってみませんか？ こぞってご応募ください！



<応募要項>

■**課題**：聖書から取ったテーマをもとに、自由にお書きください。

■**対象**：幼児～大人まで（どなたでも）

■**サイズ**：八つ切りサイズ（横174mm×縦682mm）

■**応募方法**：作品に名前も書いた上、八つ切り用サイズの掛け軸に貼った状態でお送りください。

■**応募締切**：5月8日（水）

■**送り先**：〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103 チア・にっぽん事務局 「掛け軸展覧会」係

■**返却**：コンベンション東京会場にて。または郵送希望者はコンベンション後、着払いでの返却となります。返却希望の方は、その旨、お知らせ下さい。

※掛け軸はチア事務局でも販売しています（500円＋送料）。数に限りがありますのでお早めに！

主講師 ザン&ジョー・タイラー 講演予定

【ザン・タイラー (Zan Tyler)】

「子どもたちの可能性をどのように育むか」？ (How to Cultivate Your Children's Potential)

子どもたちを見る時、大変で、疲れる……とだけ、思いますか？ それとも、神様の見方をしていますか。無限の可能性ある子どもたちとして。作家で、ホームスクーリングママのザンは、皆さんの子どもたちのための素晴らしい世界、そして子どもたちの一生に関わっていくビジョンを与えます。子どもたちの日々の歩みから、可能性の兆候を見出す方法、逆に、どのような点が成熟し、収穫期前に見落とししてしまいがちなのかを伝えます。また、様々な面を聖書の視点で見つめ、希望と将来のビジョンを形成し、神様がどう可能性を伸ばし、育てようとしているかを学びます。神様が備えたアイデンティティを、どう身につけさせるか、人生の目的の発見、聖書的な世界観の強化、リーダーシップとコミュニケーション技術をどう伸ばすか——。ニーズに的確に答え、わくわくする、「子育てのビジョンと指針」をつかむ価値あるセッション。

「どんな世界でも、有為のクリスチャンとして力を発揮する子育てのために！」

(Raising Children to Be Intentional Christians in a "Whatever" World)

子どもたちは、世俗的な環境に置かれ、様々な事象と戦っています。それは私たちの子ども時代には無かった戦いです。世俗とどのように接していくか準備されていないために、信仰的な家庭で育った、驚くべき数の子どもたちが、信仰を失った大人になっています。それゆえ、強い聖書的な世界観を建てあげることが、私たち親がなすべき、最も大事な教育の一つです。それは、生活のすべての場面で、聖書的に考え、強力な思索・識別力を養い、リーダーとして、コミュニケーターとして育てることにつながります。信仰に反対される場面でも、力を与え続けます。聖書的世界観はなぜ、大切なのか。親は子に、どのように世界観を教えるか。小学生にどう教えるか、等々。ゴールは、満ちあふれる才能や、偏差値の高さより、はるかに大きく、高邁です。真の聖書的な世界観は、豊かな賜物に満ちた子どもたちを、社会に強い影響力を与え、人々を助け、問題解決能力を備えさせ、神の栄光を現す人物へと養い育てていきます。

「火の燃える炉の中の人生」 (Life in the Fiery Furnace)

ホームスクーリングは、親にとって大変な労力を

必要とします。多大な犠牲と大いなる期待は、しばしば、私たちを大失敗と大いなる失望に陥れます。時には、私たちが、神様に精一杯、従い、家族を心から愛していても、予期せぬ形で、火の燃える炉の中のような、試練や困難に直面することがあります。神様は、なぜ……？ 私たちの人生をどうされようとしているのでしょうか？ ダニエルの3人の友が火の燃える炉に投げ込まれた時、3人は何の罪も犯していませんでした。その火焰の中で4人めの人物、救い主と深く交わっている、3人の元気な状況が発見され、神様の栄光が現れます。私たちは、強い火の燃える炉を聖書の視点で見えていくことが肝心です。試練のさなかで神様の愛に満たされ、困難に翻弄されたり、苦難の中で燃え尽きてしまう事態を防げるのです。このセッションでは、私たちが燃え尽きさせかねない要素を見つめます。ホームスクーリングをあきらめ、学校に戻しかけている方がおられたら、今、何をすべきか話します。同時にビジョンを見つめ直します。私たちは、強い聖書的な目的とビジョンを持つ必要があります。厳しい困難や苦難の日々を乗り越えて、子どもたちの人生を神様によって輝かせていくために。

「私に話して！ 会話力がもたらすやる気と学習能力の成長」

(Talk with Me: How Conversation Stimulates Learning)

学校での先生との個人的な会話の数は、1日平均、8-10回程度と報告されています。ホームスクーリングでは、数百回に及ぶという大きなメリットがあります。この会話を通して、子どもたちの学習への「やる気」を導く方法があります。家庭での「いさかい」を減らし、「友情や情熱」をもたらし、教科学習への「徒労」から、シンプルで深遠な「勤勉さと喜



び」をもたらす方法、それは「会話力」です。その効果的な方法を分かち合います。

「神は、母親の限界と弱点をどのように用いられるのか」

(How God Uses Our Limitations and Weaknesses as Homeschooling Mothers)

お母さん、あなたは、パニックになったことがありますか。自分は、子どもたちが社会で成功するための十分なものを授けているだろうかとの憂いから。あるいは、チャーチ&ホームスクーリングをしていくには、自分は全く力不足だと思い煩っていますか。夜中に目が覚め、勉強が全然進んでいないし、今後やれるだろうか、不安と焦燥に駆られたことがありますか。それらの思い煩いは、私自身が体験した感情であり恐れです。神様は私たちの限界と弱さを知っておられます。このセッションでは、具体的に、不安や恐れをもたらしやすい、挑まれやすい要素、ビジョン、家計、知識、家族関係、そして疲労などを見つめ直します。聖書は、希望、忍耐力、助けの約束を与え、弱く、疲れて、不完全な私たちを力づけ、羽ばたかせます。聖書はさらに教えます。私たちが、神様から無限の力、驚くばかりの力、無条件の愛を得る時に、不可能が可能になることを。

「チャーチ&ホームスクーリングマラソン・完走への10のトレーニング方法」

(Ten Training Tips for Running the Homeschool Marathon)

チャーチ&ホームスクーリングは100メートル走のダッシュではなく、42キロのマラソンです。マラソンを完走したいなら、苦難に耐えてゴールできるように、自分の力、スタミナ、ビジョンを築き上げるトレーニング戦略を開発しなければなりません。ザンは21年間のチャーチ&ホームスクーリング人生を成し遂げました。皆さんがチャーチ&ホームスクーリングという神さまによって与えられた仕事を完成させ、「私たちの前に置かれている競争を忍耐をもって走り続けること」ができるよう、役立つ10のトレーニング方法を分かち合います。

「お母さんは、神の国の建設者！」

(Mothers Are Kingdom Builders)

ホームスクーラーのお母さんの生活は、実に広範囲に及びます。英語の綴りと発音を教えることから信仰を立て上げることまで、おむつの交換から10代の子どもの卒業まで、ごく日常的なことから意義深いことまで多種多様です。驚くほど多くのことを要求されますから、自分の仕事は永遠に及ぶ重要性を持っているのだと、お母さんは自分自身に絶えず思い出させる必要があります。私たちは1人の子ども、及び1組の家族と一緒に、神の王国を建て上げているのです。力強い家庭を築き上げ、豊かな関係を保ち、子どもたちが自分の賜物と人生における神さま

の召しを発見する手助けをし、聖書的な世界観から勉強することを励ます。そうすることで、私たちは神様の栄光のためにこの世を変える子どもたちを育てているのです。神様の恵みによって――。

「疲れましたか？ 聖書は、ホームスクーリングの危機をどう、解決に導くか？」

(Overwhelmed? How the Bible Can Solve Your Homeschooling Challenges)

【ジョー・タイラー (Joe Tyler)】

「夫と父が持つべきホームスクーリングの幻 ― 神のレガシー（遺産）を残すために」

(The Vision of the Homeschool Husband and Dad – Leaving a Legacy)

「笑いが最高の薬：実生活からの結婚レッスン」

(Laughter Is the Best Medicine: Marriage Lessons from Real Life) (by Joe & Zan)

慶應義塾大学 赤林・大垣教授から 「世界観の経済行動への影響」研究に ご協力への感謝とお願いです

昨年・一昨年は白馬セミナーで同様の研究を実施し、多くの方にご参加いただき、心から感謝しています。今回はチャ・コンベンション2013の参加者の皆さんに、私どもの研究へのご協力をお願いいたします。ご協力いただける方にはアンケートを実施し、さらにご希望の方には親子でゲーム式実験に参加していただきます。それぞれ協力金をお支払いします。アンケートと実験結果は研究目的以外には使用しません。コンベンションでの実施は初めてですが、今回も、皆さんのご参加をお待ちしています。詳細はコンベンション参加者の方に郵送いたします。

Keio University



お問い合わせは、慶應義塾大学 大垣研究室

メール: mogaki@econ.keio.ac.jp 電話: 03-5418-6403

赤林英夫 慶應義塾大学経済学部 教授
大垣昌夫 慶應義塾大学経済学部 教授

試写会 受付中！

「ファイアー・ストーム」「フェイスング・ザ・ジャイアント」 「アメイジング・グレイス」の無料試写会&DVD販売会 (少人数OK) 主催されませんか！ 大好評受付中！

「ファイアー・ストーム」「フェイスング・ザ・ジャイアント」「アメイジング・グレイス」については、チア・にっぽんが正式な窓口となって、ソニー・ピクチャーズ社、ハピネットに申請する道が開かれています。まずは資料をご請求ください。既に実施済みの教会、団体からは多くの感動と祝福のレポートが多数、寄せられています。皆さんの教会でも、3作品からの大いなる福音伝道の業が、広がっていくことを心から祈らせていただきます。詳細・問い合わせはチア・にっぽんまで（Eメール：kuwatani@cheajapan.com FAX03-6862-8648）。申し込み詳細は、HPでもチェックできます。www.cheajapan.com。お申し込みをお待ちしています！（「ソウル・サーファー」は好評のうちに受付終了となりました。感謝です。）

聖書的・家族的作品、開催して良かった！という声、多数寄せられています（下記&チアWEB www.cheajapan.com をご覧ください！）

少人数でもOK、無料です。主催してみませんか。教会などの公の場で視聴することは、残念ながら、違法行為です。許可を得ての上映には、通常、数万円から十万円以上のコストがかかります。でも、一人でも多くの方に見せたい聖書的な作品があります。正式に、しかもコストをかけずに上映の場を！ということで、与えられた方法が、「無料試写会+DVD販売会」という方法です。DVDの販売案内が映画配給会社と交わされた条件ですが、ノルマはありません。それで、下記の教会、クリスチャン団体で好評のうちに、展開が進んでいます。与えられた3作品は、どれも、励まされ、福音の窓口となる優秀な作品です。このチャンス、逃すことなく、皆さんもトライされませんか？

＜上映した教会よりアップデート No.36 JECヒルズチャーチ 「ソウル・サーファー」＞

・試写会で30名集まればいいのか？と思いましたが、62名、出席！ 教会メンバーで35名、そのほか、27名来てもらえました。フェイスブックで招待したら、意外な人から行きます！ってお返事もらえました。良き企画、感謝です。（JECヒルズチャーチ 伊藤義和）

・最高!!! 神様は私たちをあきらめない!! 神様の愛を感じることができました！（20代 女性）

・どんな試練があっても神様がいれば乗り越えられるんだなと思いました。この話が本当にあった話だから、すごいなと思い、感動しました。（10代 女性）

・2回目を今日、観ました。あれほどの試練をよく乗り越えて、もう一度サーフィンに挑むことができたなと感動しました。彼女を支えた家族の愛と信仰の素晴らしさ！ サーフィンの醍

醐味も味わいました。（女性）

・命のありがたみを改めて知った。（男性）

・本当に強いと思った。心の支え、信仰、そして周りの協力。ハンディを持ってでも対等に接し、本人自身も戦う、そして乗り越えて行く。強がりも弱音も励まされました。また参加したいです。ありがとうございました。（20代 女性）

・神様にあって生きている人は本当に強いなと思いました。周りの人の愛にも感動でしたが、神様は必ず乗り越えられる人に試練を与えるのだなぁと思いました。（20代 女性）

・本を読ませていただき、今回の試写会に参加させていただきました。主人公の強さに大変感動いたしました。（40代 男性）

・感動、感動です。信仰で頑張るのではなくて、信仰によって希望を得る！（20代 女性）

試 写 会 「ファイアー」「フェイスング」「アメイジング」「ソウル」

感動の声、続々！ 開催してみませんか？

(無料！少人数OK！) お申込みはチアまで！

<今後の予定>

「ソウル・サーファー」

- 3月15日(金) 奈良 櫻井市まほろばセンター
- 3月16日(土) 奈良 宇陀市総合センター
- 3月26日(火) 奈良 天理市文化センター
- 3月30日(土) 奈良 山の辺クリスチャンセンター
主催 山の辺クリスチャンセンター
TEL 0744-42-7818
- 3月16日(土) & 17日(日) 埼玉
シャロームコミュニティチャーチ
TEL 048-261-8664
- 3月16日(土) 佐賀
いのちのことばクリスチ教会
TEL 0955-23-4426
- 3月17日(日) 京都 宇治福音自由教会
TEL 0774-23-2051

- 3月21日(木) 千葉 樺のホール小ホール
主催 グレイス クリスチャン アカデミー
- 3月22日(金) & 23日(土) 長野
中野クリスチ教会
TEL 0269-23-0633
- 3月23日(土) & 24日(日) 奈良
奈良西和教会
TEL 0745-73-3774
- 3月31日(日) 北海道 神居クリスチ教会
TEL 0166-62-4014
- 3月31日(日) 千葉 うすいクリスチ教会
TEL 043-460-9191
- 「ファイアー・ストーム」
- 3月24日(日) 青森 あすなる福音クリスチ教会
TEL 017-722-7162

<開催いただいた教会・団体>

「ファイアー・ストーム」

- 兵庫 御影神愛クリスチ教会
- 兵庫 伊丹聖書教会
- 山形 米沢興譲教会
- 山形 シオンクリスチ教会
- 埼玉 東京バプテスト教会 三郷キャンパス
- 長野 中野クリスチ教会
- 北海道 クリスチ兄弟団 美幌教会
- 奈良 奈良西和教会
- 神奈川 主都福音クリスチ教会
- 千葉 小倉台クリスチ教会
- 長野 飯田馬場町教会東中央グレースチャペル
ほか計108箇所

「フェイスング・ザ・ジャイアント」

- 青森 弘前クリスチ集会
- 大阪 JECヒルズチャーチ
- 埼玉 KFG志木クリスチ教会
- 神奈川 藤沢オリーブチャペル
- 静岡 インマヌエル総合伝道団浜松クリスチ教会
- 東京 調布バプテスト・テンプル
- 埼玉 東京バプテスト教会 三郷キャンパス
- 千葉 千葉グレイスチャーチ
- 山形 米沢興譲教会 ほか
計15箇所

「アメイジング・グレイス」

- 神奈川 クロスロードバプテスト教会

- 京都 宇治バプテストクリスチ教会
- 埼玉 KFG志木クリスチ教会
- 大阪 大阪みぎわチャペル
- 東京 弥生台クリスチ教会
- 青森 弘前クリスチ集会
- 兵庫 白い風
- 埼玉 越谷クリスチチャペル
- 福岡 久留米聖書教会
- 青森 あすなる福音クリスチ教会 ほか
計34箇所

「ソウル・サーファー」

- 長野 チア白馬セミナー
- 大阪 JECヒルズチャーチ
- 福岡 久留米聖書教会
- 神奈川 リビング・ウォーター・チャーチ
- 北海道 中札内初穂クリスチ教会
- 北海道 帯広栄光クリスチ教会
- 北海道 ICF教会
- 埼玉 蕨クリスチの教会
- 富山 歌の森聖書バプテスト教会
- 埼玉 KFG志木クリスチ教会
- 奈良 香芝ゴスペルチャーチ
- 群馬 桐生クリスチ教会
- 東京 柴又クリスチ教会
- 神奈川 主都福音クリスチ教会

LIT等でお世話になっているテモテさんのガンのいやしをお祈りください

チルミニやLITスタッフでお世話になっている、テモテ・ブローマンさん（56）が、2月中旬、血液ガンの一種である「多発性骨髄腫」であることが分かりました。一般的には、治療困難とされる病気で、予後は症例によりさまざま、生存期間は2～3ヶ月から10年以上と幅広く、平均生存期間は3～4年といわれる難病です。3月13日現在、テモテさんは、病床で骨折等も相次ぎ、苦しんでおられるとのこと。是非、神様の特別ないよしの業がなされるよう、お祈りください。



テモテさんは、ドルカスさんとともに、0才から19才までの11人の子どもたちを育てています。一番下のJob（榮：しげる）ちゃんは、昨年5月に誕生したばかりです。

昨年10月以来、背骨（脊椎）の圧迫による激痛を覚え始め、12月14日から1月4日まで3週間入院しました。原因が分からないまま、退院。その後、小康状態だったもの、再び悪化し、2月6日に再入院。2月14日に、「多発性骨髄腫」との試験結果が出され、今はその治療に専念しています。

テモテさんも、ドルカスさんも、冷静に受けとめ、神様が全てを最善に支配されているとの信仰に立ち、全てを神様に委ねています。皆さんに「ぜひ、お祈りください」とのことです。テモテさんの希望としては、「まだ、子どもたちも小さいので、神様が、もう少し、地上に長くいさせて、家族との時間をくださら」と願っておられます。

チアのメンバーで、血液のガンとしては、2009年に、森山満音（マノン）くん（当時5才）がチアキャンプ直前に、白血病になり、1年あまり入院中、ICUでの期間も含め、生死をさまよいました。チアに森山さんからメールが届く度に、もしかして、天国に召されたのかと、悲しい気持ちになる日が続きました。幸い、神様は、満音くんを完全にいよしてくださり、3年近く経った今も再発していません。昨秋の白馬でも、得意のシナリオ台本（カット画像約100点つき。3冊め）を元気に持ってきてくれました。

また、一昨年白馬セミナーに参加していたホームスクーラーババの小畑英基さんが直後に、やはり血液のガンである「骨髄異形成症候群」を発病。その後、白血病化し、闘病生活となりました。テモテさんと同様、一般的には予後はあまり良くなく、生存年数は1年～5年と言われる病気です。当初、骨髄移植も適合するタイプがなかなか見つかりませんでした。半年後、移植の扉が開かれ、データ的には難しいと言われていた「ガン」が寛解し、昨年11月上旬、約1年ぶりに退院できました。今は、自宅で療養、リハビリに励んでおられます。小畑さんの年齢は、テモテさんと近い54才。満音くんと同じく、5年再発しなければ完治です。（小畑さんについては、これまで非公認で祈ってきましたが、今回、ご本人、ご家族の希望でお知らせすることとなりました。お知らせできなかったお詫びと皆さんへの感謝をお伝えくださいとのことです。）

森山満音くんや小畑英基さんに続いて、テモテさんも、神様が癒してくださるよう、最善の治療もなされるよう、ご家族との地上の日々が長く与えられ、神様の栄光が現されるよう、どうぞ、お祈りに覚えてください。

☆ 札幌ホームスクール開始式 ☆

開催日：4月6日（土） 13:00～16:00 [第1部] 開始式 13:00～14:20 [第2部] 交流会 14:40～15:40

場所：グレースコミュニティー（札幌市手稲区）

第1部：ビデオレター：稲葉 寛夫（チア・にっぽん代表）

ゲスト：桑谷 美穂（チア・にっぽん事務局長）

北大文学部時代、三浦綾子さんの本から、クリスチャンへ。チア担当のリバイバル新聞記者、小学校教員を経て、チアへ。この9年、ニュースレター・マガジン・書籍の編集、校正、レイアウト、各企画の運営、経理、試写会対応、各取材、インターン指導、相談対応ほか、チア展開の舞台裏を支えてきました。

♪ ボイス&メール ♪ Voice & Mail

●こんにちは。以前チアのキャンプに参加させて頂き、色々刺激を受けて、数ヵ月後に洗礼。クリスチャン歴7年を迎えました(*^。^*)

キャンプのとき、ポール・ブローマンさんのお話や人柄から、ノンクリスチャンながら「すごい人だなあ」と感じました。天国に行かれたということで、少し寂しいですが、また会える日を楽しみにしています。

今回、ポール・ブローマンさんの思い出の小冊子を配布しているということをHPで知り、メールさせて頂きました。お手数ですが、(まだ残りがあれば)送付頂ければ幸いです。

これからも主にあつてますますチア・にっぽんが日本の伝道に力強く歩んでいけるよう、微力ながらお祈りしております。(Aさん)

●私や私の家族とポールさんとの個人的なお交わりはないのですが、チアのコンベンションや、サマーキャンプ等での話に、私は以前より感銘をうけておりました。

ピリポさんや丸森の方々も含め、チアとどのような繋がりがあるのか分らなかったのですが、今回のニュースレターで、チア旗揚げセミナーのポールさんからの「1分だけ、時間もらえないでしょうか？」から、チアとの交わりが始まったことを知り、まさにチアの主にある働きの前進のために、神様が備えてくださった器方であったことを感じました。まさしく、エホバエレ(主の山に備えあり)ですね！(埼玉 山口光男)

●メモリアル会で配布されたポール・ブローマンさんの思い出の小冊子を希望します。よろしくお願いいたします。(Bさん)

●ハレルヤ！ いつもお祈りとともに、お心溢れるお便りを、有難く、有難く、お受けしています。ただ主に感謝さげます。ポール・ブローマンさんの小冊子、よろしく御送付の程、お願い申し上げます。心から応援しています！ シャローム！(Cさん)

●お働きの上に、主が幾重にもお報い下さいます。チアにレプタ2つ送らせて頂きます(献金3000円)。(Dさん)

●こんにちは。いつもありがとうございます。ポール・ブローマンさんの思い出の小冊子を頂けるとのこと、急ぎませんので、1部送って頂ければ嬉しいです。(神奈川 中山弘子)



●一昨日届いたニュースレター、今読み終わりました。今朝は子供達と少し長い時を、ニュースレターに書かれたポールさんの事と黙示録を読みながら分かち合いました。

今日は特に「限りある人生を一瞬一瞬悔い改めて、絶えず主の御心をキャッチして生きているか吟味しながら歩む」事を深く思わされました。そして、自分ではなくただ主の栄光が現されるよう、自分は十字架の影に隠されたいとの思いも、ポールさんや稲葉さんの証を読みながら、また満音の入院中の様々な事を思い出しながら、より深く心に迫られました。

キャンパスクルセードのフルタイムスタッフとして、また昨年から名古屋・東海地区のシティディレクターとしても、いろいろな関係の中で難しい事も多々ありますが、常に心がけたいのは「聖書に忠実に、ただ私達に委ねられたものを忠実に守って愛と忍耐と謙遜の限りを尽くす」事です。丸森チームの伝道スタイルと、その信仰に立った崇高な精神を尊敬しつつ、私達に与えられている直接伝道の最前線で益々用いられたく思います。

ポールさんのメモリアル会の小冊子をお送り下されると嬉しいです。また子供達と分かち合いたいです。在主 (愛知 森山有佳子)

・134号ニュースレターありがとうございました。ポール・ブローマンさんの思い出の小冊子の送付、よろしくお願いいたします。今回のニュースレター、心待ちにしていました。(奈良 栃本貴美子)

・いつもありがとうございます。私は一度もお会いしたことはありませんが、ポール・ブローマンさんの召天のメッセージを読み、悔い改めて一杯です。ニュースレターそのものがメモリアルですが、思い出の小冊子もいただけるでしょうか。どうぞよろしくお願い申し上げます。(Eさん)

・先日のニュースレター、ブローマンさんの記事にはとても励まされました。主の祝福をお祈りします。(千葉 床井洋)

♪ ボイス&メール ♪ Voice & Mail

先日、映画「フェイス・ザ・ジャイアント」を（やっと初めて）観ました。主のみ言葉と信仰の言葉、行動に満ちあふれた内容で本当に感動でした。特に仕事で八方ふさがりの状況に自分を重ねました。主人公が主に立ち返り、主が奇蹟を次々と起こされるのは、映画を超えて現実の奇蹟を目の当たりにしているようで、本当に励まされました。

「神はやがて雨を降らせてくださるが、私はそれを信じきって畑を耕して備えているだろうか」自分に問いかけています。「P.S.」なのに、長くなりました（笑）。どうか主にあってよい1日を！（東京 三橋宏史・優子）

白馬セミナーに行く前、正直言って、うちの子が他のお子さんに悪影響を及ぼすんじゃないか、ちゃんとLITの仕事を喜んでできるのか、心配でした。世の中の音楽大好き。駄目とは言いませんが、比重が大きい。神様と親しい関係を持ちたいと切望しているようには到底思えない態度。いつも世の価値観と神様の価値観との間で引っ張りあいをしているようで、疲れます。戦いです。

でも、帰りのJRの中で涙が出るような主の憐れみを体験しました。これからHSをスタートしたいと思っているというご家族からいろいろ質問されながら、楽しい時間がありました。そのご家族は、親の意見ではなく、子供の正直な意見が聞きたいと思って、直接、次女にナーサリーのとき聞いていたそうなんです。すると、次女は、「ホームスクール楽しいですよ。友達もできるかどうかの心配いりません。習い事でもいろいろな友人と会えるし、自分のペースで勉強できるので気に入ってます」みたいなことをハキハキ答えたと言うのです！ 反抗的な態度でイライラさせられることの多かった私はびっくりしてしまいました。

帰りの車内でも、今までやった勉強法や、教材なんかを楽しそうに話すので、一体どうなっているんだろうと、ほんとに涙がでました。長男も、今は学校行ってます、とか言いながら、今までやったことをちゃんと覚えていたので、親ばかりの私はまた涙がでました。

これから、神様をもっと自ら慕い求めていく渇きが子ども達にも与えられるように祈っていきます。毎日戦いなんです、主は生きておられ、その都度、親として固く立つことができるよう励ましてくださるんだな、と今日も思い、ちょっとシェアさせて頂きました。（匿名）

昨年のクリスマスに主人が洗礼を受けました。私がHS（ホームスクール）に取り組みたいと思ったのは、6年も前のことです。教会の牧師ファミリーが既にHSを始めていたことの影響や、「このキリストのうちに知恵と知識との宝がすべてかくされている」のみことばにとらえられ、ぜひわが家もとの強い思いを持つようになりました。

当時未信者だった夫には、「幼稚園に行かせる必要はないが、小学校からは認められない」と言われました。けれど、私はHSに導かれているとの強い確信が消えなかったため、夫を裁き、口論する日々でした。

ある日「主人の心を変えてください！」と願うように祈っていると、「（長男を）学校に行かせなさい」と心に語りかけが聞こえ、自分が夫に従う者でなかったことが示されたのです。悔い改め、夫に従う形で（内心はとても苦しかったです）長男を公立の小学校へ入学させました。

しかし、入学後2ヶ月で精神面から来る体調不良のため不登校になったのです。主人はその様子を見て、HSを決断させられることになりました。その後、夫婦の危機的な状況や2度の流産など試練を通らされ、夫婦の関係を回復し、日々成長させてくださっています。

このHSの取り組みによっても主人が永遠の救いへと導かれ感謝しています。また、今年の春からは、長女も小1になりますが、夫婦で円満にHSを決断しました。これから 主人と力をあわせ、家族で神様と一緒に歩む人生にとっても期待しています。

（大阪 大城百合）



♪ ボイス&メール ♪ Voice & Mail

昨年11月10日に待望の第三子が与えられました。初めての男の子、光太（こうた）です。主の戦士として成長してくれるよう祈っています。



去年の春からホームスクールを始めたいと思っていたのに、つわりと家族の体調不良のため準備ができず、断念しました。その後は妊娠・出産で精いっぱい、保留になってしまっています。そういう面もありますが、やはり主がくださった赤ちゃんは素晴らしい賜物です。とても感謝して日々を過ごしています。

5月のコンベンションは本当に楽しみにしています。教会の育児仲間とともに参加できるよう祈っています。

週末だけゆっくりお風呂に入れるのですが、その時にチアマガジンを読んでいます。本は気合を入れないと読めないですが、短い時間でも十分すぎる励ましをいただけるマガジンはとても貴重です。ご苦労も多いと思いますが、神様がその御労に豊かに報いてくださいますようお祈りしています。（東京 成瀬由紀子）

【ドリーム・カナダに参加中の堀井勇士君のご両親より】

カナダの生活、祝福されていて、本当に主に感謝です!! お手伝いで、農場でのミルク運びをバイクに乗ってしてるみたいです。月曜日に勇士とスカイプで話しましたが、ホームシックにはまだ全くなっていないそうですよ。

今日もスカイプで勇士と話ができました。これ以上ない体験をしているようです。

英語の勉強はもちろん、教会での奏楽の奉仕、午後は、ジムで運動（フットサル、バスケ、ホッケー）、スノーボー、スケートまたホストファミリーのお父さんからギターのレッスン等まだまだ書ききれません。牧場では、子牛の出産に立ち会ったり、牛の手術を見たり。また、韓国人の子たちともすっかり仲良くなっているようです。

（東京 堀井卓&ユリ）

1月29日に男の子が産まれたのでご報告します。産まれた時は3190g、50cmでした。

名前は「恵信（けいしん）」と名づけました。「聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができるのです」（第二テモテ3:15）からとって、子どもの頃から聖書に親しんで知恵と救いを得て欲しいと願っています。

今後お世話になる家族が増えました。よろしくお願いします。（東京 志賀信泰）



妻のみぎわが、2月4日（月）午後1時14分に、元気な男の子を出産いたしました。第四子の四男です。私、「淳裕」の一字「裕」とイザヤ書32:8の「高貴な人」から一字「貴」ととって、「裕貴（ゆうき）」と命名いたしました。

これで、6人家族となりました。今後ともよろしくお願いいたします。感謝をこめて、ご報告いたします。

（宮城 松岡淳裕）



【ドリーム・カナダに参加した鈴木義人君のお母さんより】

ハレルヤ！ 稲葉さんお元気ですか？ 昨日、義人が帰国しました。有り余る主の恵みと皆様のご厚意を受けての留学でした。感謝するとともに、この恵みを主の御心のまま流しだしてお伝えしたいです。

ホームスクーラー、チャーチスクーラーたちの信仰と愛と忠実が実を結び、この終わりの時代にあって、主の御心を成し遂げて行く主の勇士として、主の御心の真ん中を進んで行けますように、切に祈ります。このような恵みを開いて下さった主とチアに心から感謝いたします！

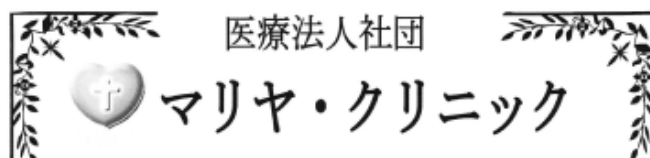
この終わりの時代に、魂の収穫のために主が解放された方法の全て（ホームスクーリング（チャーチも）、又稲葉さんが関わっておられる映画、他）が守られ、油そそがれますようにと、いつもお祈りしております。（石川 鈴木啓子）

チア・にっぽん カレンダー

- チア・コンベンション2013
関西 5月23日(木)～24日(金)
東京 5月31日(金)～6月1日(土)
- チア・サマーキャンプ(予定)
8月8日(木)～10日(土)
◆仙台明泉学園(宮城)
- 第3回チア・オリンピック(予定)
10月初旬予定
◆台東リバーサイドスポーツセンター(東京)
- 白馬セミナー
11月21日(木)～23日(土)
◆ホテル・グリーンプラザ白馬(長野)

メモリアル会で配布されたポール・ブローマンさんの思い出の小冊子を無料配布しています。

ご希望の方は、FAX (03-6862-8648)、またはメール (office@cheajapan.com) でチア・にっぽん事務局までご連絡ください。



医療法人社団

マリヤ・クリニック

内科・小児科

〒263-0043

千葉市稲毛区小仲台 6-19-19 Myビル

Tel: (043) 287-2624 Fax: (043) 287-2610

http://mariyaclinic.com/

柏崎良子院長著

低血糖症と精神疾患治療の手引
第3版販売中

問い合わせ：株式会社ヨーゼフ



株式会社 ヨーゼフ

柏崎良子・柏崎久雄共著

神のデザインによる医療
絶賛販売中

問い合わせ：株式会社ヨーゼフ

Tel: (043) 207-6035

FAX: (043) 207-6036

メール: info@yozeph.com

http://yozeph.com



1月会計	
収入	
献金	938,101
書籍・教科書	108,514
会費	55,000
広告	21,000
DVD/CD	300,706
その他	410,272
	1,833,593
支出	
事務局経費	1,064,665
通信運搬費	83,768
交通費	65,020
DVDプロジェクト	389,936
出版プロジェクト	305,663
	1,909,052
残高	-75,459
前期繰越	49,612
翌期繰越	-25,847

☆尊い献金、会費、義捐金の送金を、心から感謝いたします。

これまで3度、来日し、チアでの基調講演者となってくれたHSLDAのスコット・ソマービル弁護士から、チアに、ポール・ブローマンさんの召天への弔辞が届きました。謹んで掲載いたします。

◇ ◇ ◇

私は、丸森の皆さんを何度か、訪ねています。そして、深い愛情と尊敬を、私の友である丸森の皆さんに抱いています。ポール・ブローマンさんが天に召され、私はとても悲しいです。そして、ポールさんは、誰かが代わりになれない、偉大な存在と思います、敬意を抱きます。同時に思うことは、ポールさんが天に召されても、丸森の皆さんは、そのミッションの姿勢も、実践も、あるいは、その確信の根本を、少しも変わることなく、これまで以上に進めていかれるであろうと予想し、また、それを願い、期待しています。

HSLDA (ホームスクーリング法律擁護協会)
顧問弁護士 スコット・ソマービル

チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103

TEL 042-318-1807 メール対応FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com

www.cheajapan.com